

## 冬を越す生物

### ■冬越しの生物

今回の調査でも、イシガレイを採集することはできなかった。蒲生干潟は静かで、カモの仲間や背が青く腹がオレンジ色のイソヒヨドリ (Fig.1) を観察した。

干潟の石の下にはアシハラガニ (Fig.2) やカワザンショウガイの仲間 (Fig.3) が隠れていた。潟湖周辺の泥上には多くのウミニナの仲間が観察された。



(Fig.2 アシハラガニ)



(Fig.1 イソヒヨドリ)

### ■水門で採集したマゴチ

導流堤の水門七北田川側でマゴチを採集した (Fig.4)。頭が平たく、英名はFlathead (平たい頭) である (Fig.5)。尾びれには模様がある (Fig.6)。



(Fig.3 カワザンショウガイの仲間)



(Fig.5 マゴチの頭部)



(Fig.4 マゴチ)



(Fig.6 尾びれの模様)